

歴史的空間再編コンペティション

略して

歴コンって 知ってますか？

11/17 [土] 18 [日]

会場：金沢学生のまち市民交流館

毎年11月になると、金沢市片町に全国からたくさんの人たちが集まります。その数なんと、2日間で約300人！
そこで行われる「歴史的空間再編コンペティション」は、今年で7回目を迎える建築のコンペです。

1日目の前夜祭では、ゲスト審査員による記念講演やトークセッションなどが開かれます。

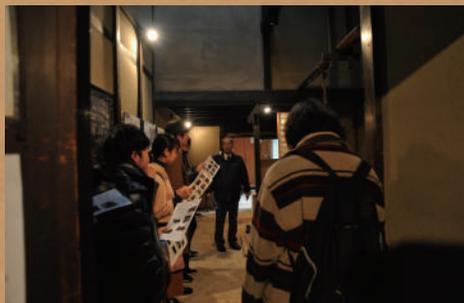
2日目の公開審査では、一次審査を勝ち抜いたファイナリスト10名によるファイナルプレゼンが繰り広げられます。



ファイナルプレゼンの様子



学生団体 SNOU



建築ツアーの様子

歴コンは、北陸地方で建築・デザインを学ぶ学生によって結成された学生団体 SNOU (スノウ) が運営しています。
協賛企業の獲得やコンペの宣伝活動をはじめ、大会当日までの準備のほとんどが学生によるものです。SNOU は3つのチームによって仕事内容を分担し、活動しています。

歴コンでは、全国から訪れた参加者に金沢の魅力を感じてもらうための建築ツアーやワークショップを企画しています。
また、コンペの特別賞として、SNOU のメンバーが学生の視点から作品を評価し、受賞者には「石川県ゆかりの品」を贈呈しています。

歴コン・学生団体 SNOU の
ホームページはこちら



歴コン 2018 HP



SNOU HP

歴コン公式アカウントはこちら



歴史的空間再編コンペティション
@kanazawagakusei

Ustream 中継



大会当日は Ustream で生中継！
会場に足を運べなかった方も、
こちらから歴コンの雰囲気をお楽しみください。

フライヤー制作

Students Network Originated at Hokuriku Union

本コンペは、金沢を盛り上げるべくして成立した、北陸地方で建築・デザインを学ぶ学生によって構成された学生団体が運営しています。 SNOU

入場無料

金沢発

歴史的空間再編 コンペティション 2018

～ 第7回「学生のまち・金沢」設計コンペリ～



2018.11.17_[土] 18_[日]

会場：金沢学生のまち市民交流館（金沢市片町2丁目5番17号）

主催：歴史的空間再編学生コンペ実行委員会、金沢市

11.17_[土] 前夜祭

11.18_[日] 公開審査

■建築ツアー 10:30～15:00

金沢の工芸が活かされている建造物を見学し、建築文化や生活文化における多様な工芸との関わりについて学びます。

さらに、陶芸作家として世界的に活躍されている中村卓夫邸の見学や解説を通して、歴史的な建造物を飾る工芸の魅力を感じていただきます。 ※参加無料、事前申込が必要

■記念講演&トークセッション 16:30～19:30

「歴史的空間の中にある工芸、工芸の中にある歴史的空間」をキーワードに、ゲスト審査員の先生方から工芸との新しい関わり方や建築と工芸の可能性にふれながら、議論を展開していただきます。ゲスト審査員は以下の3名です（敬称略）。※参加無料、申込不要

- ・ 鞍田 崇（明治大学准教授 / 哲学者）
- ・ 倉方 俊輔（大阪市立大学大学院准教授）
- ・ 岩瀬 諒子（岩瀬諒子設計事務所代表 / 東京藝術大学教育研究助手）

■宿泊 20:00～07:30（翌）

会場：まちやゲストハウス ※参加無料、事前申込が必要

■ファイナルプレゼンテーション 13:00～18:00

審査員によって選考された上位 10 作品の出席者によるプレゼンテーションを経て、最終審査を行います。ここでは出席者と審査員との作品をめぐる議論が見どころです。その後、会場で審査結果の発表と表彰式を行います。

また、当イベントを運営する学生団体 SNOU が選考した作品を SNOU 賞として表彰し、受賞者へ「石川県ゆかりの作品」を贈呈します。ファイナリストたちの熱い戦いを、是非会場でご覧ください。

■交流会 18:30～19:30

出展者や観覧者が審査員の先生方と自由に意見を交わすことができる場です。軽食と飲み物、SNOU メンバーが調理する特選鍋をご用意しております。

※交流会の参加には参加費 500 円が必要です。

建築ツアー・宿泊の事前申込はこちらから

<http://kanazawagakusei-compe.com/2018/gp/>



歴コン公式ホームページ

～協賛企業・団体～
